

整理番号 2022M-102
補助事業名 2022年度 けいはんなビジネスメッセ開催事業 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

けいはんな学研都市を中心に立地している中小・ベンチャー企業が持つ優れた製品・技術・サービスなどのシーズをアピールする場を提供し、新しいアイデアや技術・サービスを求める来場者とのビジネスマッチング機会を創出する。マッチングをきっかけに既存事業の販路拡大、新技術・新製品の開発、異分野への進出・新事業への展開に向け、共同研究・共同開発・業務提携等により新たな市場を開拓し、発展することを目指す。

(2) 実施内容

「けいはんなビジネスメッセ2022」は、103の企業、大学、研究機関、支援機関等が出展したビジネスマッチング展示会。ブース展示のほか特別講演会を併せて開催。リアル開催としては、2019年に引き続き、京都スマートシティエキスポ運営協議会主催（事務局：京都府）「京都スマートシティエキスポ」と同日、同会場で開催するとともに、NICT主催「けいはんなR&Dフェア」、ATR主催「ATRオープンハウス」と連携し同日に開催。

【けいはんなビジネスメッセ2022|実施内容】

https://www.kri.or.jp/project/regional_industry/messe/

① ビジネスマッチング展示会



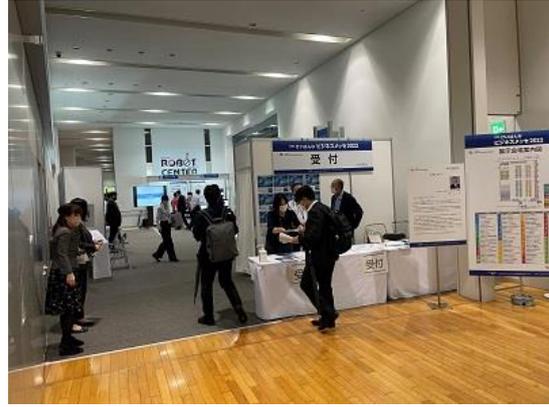
展示会場風景



展示会場風景（ブース）



展示会場風景（2社連携ブース）



展示会場受付

②特別講演会



講演会（講師：児玉充晴氏）



講演会風景

③PR



祝園駅（JR・近鉄連絡通路）



エレベータ内デジタルサイネージ
（けいはんなプラザ ラボ棟）

2 予想される事業実施効果

「WITHコロナ時代のビジネス創造」をテーマに、会場入場時の新型コロナ感染防止対策をしっかりと行い、新型コロナ禍においても安心して来場できる会場運営を行うことができました。出展者数も前回リアル開催（2019年度 100ブース）並みの103ブースを確保したことにより、当初計画よりも約2割多い2,397人の来場者を確保することができ、展示会においては本都市に立地又は関連する中小・ベンチャー企業等が自社の持つ技術シーズや製品、ニーズをPRし活発な商談や情報交換が行われました。

中には同日に大阪で開催された大規模展示会とかけもちの来場者もおられ本イベントが小規模ながらも事業者等に認知されてきていることが実感でき、広域的なビジネスマッチング促進に貢献できたと考えています。

有効商談件数は239件と、前回のリアル開催（2019年：：158件）と比較しても、増加し、事業者の意欲の高さが感じられました。

また、京都スマートシティエキスポ、けいはんなR&Dフェア、ATRオープンハウスと同時開催にしたことにより、出展者・来場者が相互に会場を歩き来し、併催の相乗効果はあったものと考えられます。

本事業開催により実現した有効な商談・情報交換が今後進展し、企業の販路拡大や企業・大学との連携による異分野への進出、新事業への展開により企業活動が活発になることで新たな産業が創出されるなど、けいはんな学研都市はもとより、関西エリア全体の経済・産業活性化への波及効果が期待されます。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

17th けいはんなビジネスメッセ 2022
出展者募集!

WITHコロナ時代のビジネス創造

10月6日(土)・7日(日) KICK 10:00-17:00
7月15日(日) 17:00+

TEL.0774-98-2230

出展者募集チラシ

17th けいはんなビジネスメッセ 2022

WITHコロナ時代のビジネス創造

2022.10.6(土)・7(日) 10:00-17:00

TEL.0774-98-2230

来場者募集チラシ

17th けいはんなビジネスメッセ 2022

WITHコロナ時代のビジネス創造

2022.10.6(土)・7(日) 10:00-17:00

TEL.0774-98-2230

当日会場マップ

(2) (1)以外で当事業において作成したもの



出展者マニュアル

目次

| | |
|----------------|----|
| 1. 開催概要 | 2 |
| 2. 会場施設概要 | 3 |
| 3. スケジュール | 5 |
| 4. 納入・搬出届書事項 | 6 |
| 5. 宅郵便 | 7 |
| 6. 会場管理と事故処理 | 8 |
| 7. 納入・搬出口への進入路 | 9 |
| 8. 小間形態 | 11 |
| 9. 小間位置と小間番号 | 12 |
| 10. 候補決定 | 13 |
| 11. 電気工事 | 14 |
| 12. 防火・防犯 | 15 |
| 13. その他・注意事項 | 16 |
| 14. 各種届出書類 | 18 |
| 15. オプション紹介 | 19 |

【 備考 】 届出書類・申請証

出展者マニュアル（目次）



事業概要とアンケート結果報告



アンケート結果（2回目）報告

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
(カンサイブンカガクジュツケンキュウトシスイシンキコウ)

住所：〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ ラボ棟3F

代表者：理事長 堀場 厚 (ホリバ アツシ)

担当部署：新産業創出交流センター

担当者名：調査役 富山 貴史 (トミヤマ タカフミ)

電話番号：0774-98-2230

FAX：0774-98-2202

E-mail：t-tomiya@kri.or.jp

URL：<https://www.kri.or.jp>